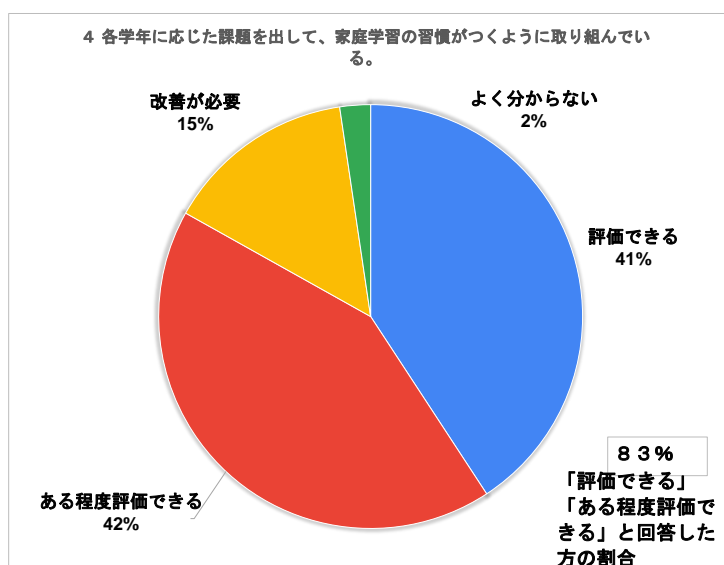
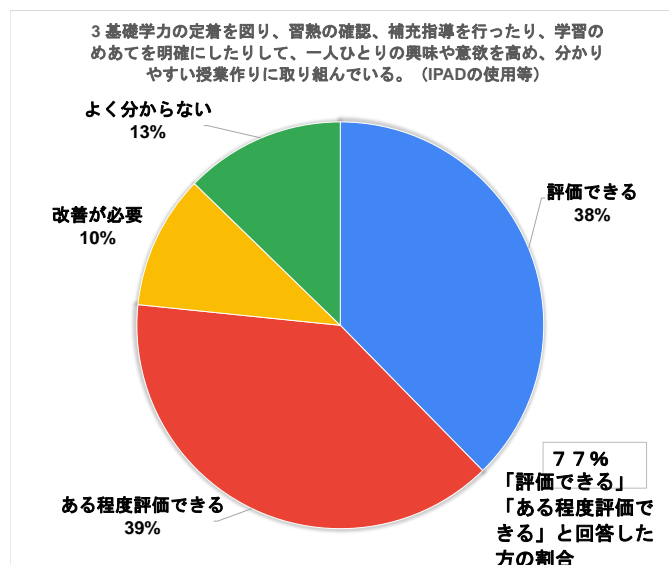
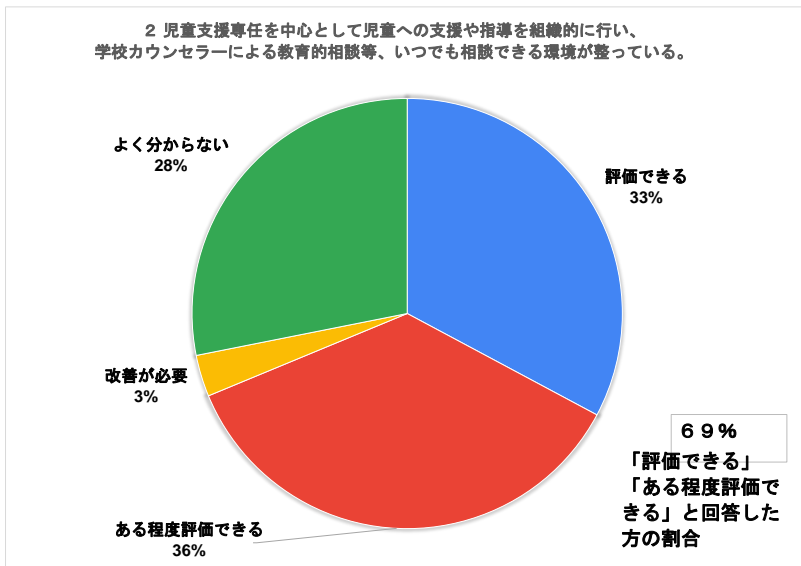
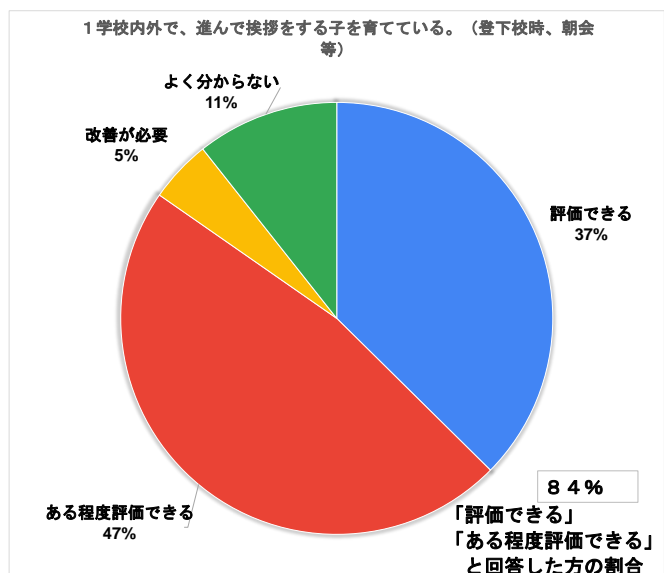


# 令和4年度学校づくりアンケート結果

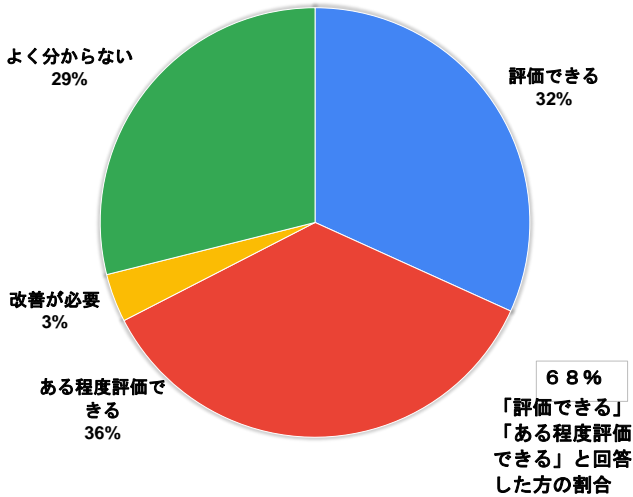
令和5年2月実施

回答数：385名

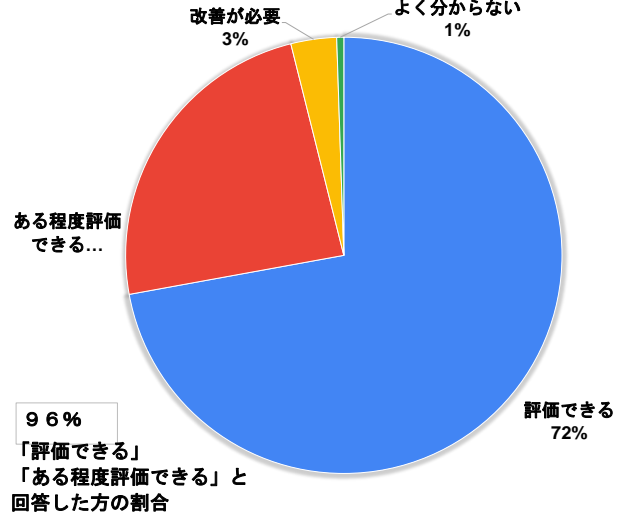
	1 学校内外で、進んで挨拶をする子を育てている。(登下校時、朝会等)	2 児童支援専任を中心として児童への支援や指導を組織的に行い、学校カウンセラーによる教育的相談等、いつでも相談できる環境が整っている。	3 基礎学力の定着を図り、習熟の確認、補充指導を行ったり、学習のめあてを明確にしたりして、一人ひとりの興味や意欲を高め、分かりやすい授業作りに取り組んでいる。(iPadの使用等)	4 各学年に応じた課題を出して、家庭学習の習慣がつくように取り組んでいる。	5 地域と連携して教育活動に取り組んでいる。(実施できなかった学年があります)	6 学校だよりや学年だより、保健・給食だより、授業参観、メール配信等で学校の取組みや子どもたちの様子を発信している。	7 避難訓練、安全教室等の安全教育を実施して、子どもたちの防災・防犯意識の向上を図っている。
評価できる	144	126	145	157	122	277	235
ある程度評価できる	182	138	150	163	137	92	123
改善が必要	18	12	41	56	14	13	4
よく分からない	41	108	49	9	111	2	22
合計	385	384	385	385	384	384	384



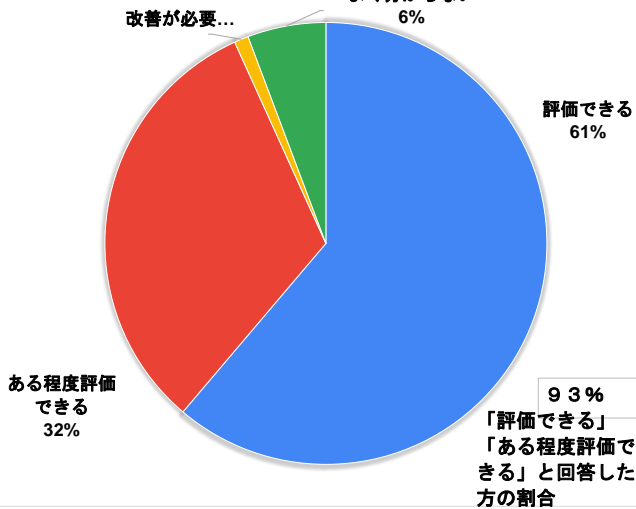
5 地域と連携して教育活動に取り組んでいる。  
(実施できなかった学年があります)



6 学校だよりや学年だより、保健・給食だより、授業参観、メール配信等で学校の取組みや子どもたちの様子を発信している。



7 避難訓練、安全教室等の安全教育を実施して、子どもたちの防災・防犯意識の向上を図っている。



どの項目でも市場小学校の教育活動に対して、保護者の方々から概ねご理解をいただいています。特に、アンケート6「各種たより、授業参観、メール配信により子どもたちの様子を発信している」7「子どもたちの防災・防犯意識の向上を図っている」という項目については高い評価をいただきました。一方、2の児童支援については、「よく分からない」という回答がおおよそ3割にのぼったことから、教育相談について情報が十分に周知されていないことが原因の一つではないかと考えられます。以上のことを踏まえ、これからも学校とご家庭をつなぎ、相互の連携を深めるために学校生活の様子を分かりやすくお伝えするようにして参ります。

また、3と4の学習面、家庭学習の定着につきましては、改善が必要というご意見の割合が、他の項目と比べて若干高い数字が見られました。このことにつきましては、個に寄り添った丁寧なかかわりやアプローチが必要だと考えます。今後もお子さんの学習への取組みに対する保護者の方の思いを受け止め、子どもたちの学びの充実のため、きめ細やかに支援して参ります。

最後に、ご回答いただいた保護者の皆様方、アンケートへのご協力をありがとうございます。